

SUPER GAINER

アマチュア無線用 144/430MHz 帯高利得 2バンド モービルアンテナ レピーター対応型

SG7000G (リミテッドバージョン)

(意匠登録第 865192 号)

全方向回転ホイップ機構付



取扱説明書

このたびはスーパーゲイナーをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また必要ときに読めるようにこの取扱説明書は、大切に保管してください。

このアンテナはアマチュア無線用です。指定された周波数以外では送信しないでください。

注意

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①ネジ・ビス類は、振動などでゆるむことがあります。お使いになる前に確認し、ゆるんでいるようなら締めなおしてください。
- ②強い衝撃を受けると破損したアンテナが落下して大変危険です。走行のときは、枝などの障害物に充分注意してください。
- ③ディーゼル車などの激しい振動により、アンテナが破損することがあります。できるだけ振動の少ないところを選んでアンテナを取り付けてください。
- ④送信中のアンテナに触ると感電することがあります。停車中に運用するときは、アンテナの近くに人がいないことを確認してください。
- ⑤アンテナを倒したまま走行しないでください。事故の原因になります。
- ⑥車の幅・全長を越えない、人体に触れにくいところに取り付けてください。
- ⑦運用する前にアンテナが正しく動作していることを確認してください。無線機が故障する原因となります。
- ⑧雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには絶対手を触れないでください。感電の原因となります。
- ⑨運転の支障にならないように、同軸ケーブルを配線してください。
- ⑩アンテナや基台、同軸ケーブルを車の他の配線や端子ボックスの近くに取り付けしないでください。接触して、火災・感電の原因となります。

異常があればただちに発射を中止

VSWRが高いまま送信し続けるとトランシーバーなどの機器を破損するおそれがあります。ただちに電波の発射をやめ、販売店または弊社までご相談ください。

●特長

- ①このアンテナは自動車のフラッシュサーフェイス化にマッチするよう曲線を強調した新しいデザイン感覚のモービルアンテナです。
- ②430MHz帯は、アースを必要としないノンラジアルタイプですので、取付場所によるVSWRの変化が少なくなっています。
- ③144MHz帯でも、取付場所の影響を受けにくい構造になっています。
- ④144/430MHz共に、高利得が得られるC-Loadタイプです。
- ⑤デュプレクサーを併用することにより、同時に2バンドの送受信または一つの周波数で受信しながら、他のバンドでの送信などの同時運用が可能です。
- ⑥接栓のセンターピンには24K金メッキを施してありますので、きわめてロスの少ない構造になっています。
- ⑦全方向回転ホイップ機構付なので、車庫入れ時のめんどろなアンテナの取り外しが不要です。回転ホイップ部を引き上げれば360度の方向へもエレメントを倒すことができます(アンテナエレメント折曲り機能)。

●アンテナの周波数調整方法

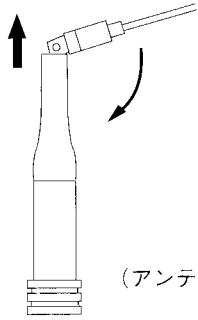
SG7000Gは無調整タイプのモービルアンテナです。周波数調整の必要がある場合は、回転ホイップ内におけるエレメントの上下スライドで行います。調整後はセットビスをしっかりと締め付けてください。

注意

- ①送信中はアンテナに手を触れないでください。感電することがあります。
- ②周りに障害物や電線のない、他の車や歩行者の通行の妨げにならないところで行ってください。
- ③橋の上や立体駐車場など、車の下に空間のあるところでは、接地容量が不足して正しい調整ができないことがあります。
- ④他局の妨害とならないよう「少ない電力で短時間」を心がけてください。
- ⑤SG7000Gはアレスター方式を採用しているため、下部エレメントとアース部分(マッチングセクション外筒)の導通があります。また、接栓のセンターピンと下部エレメントの導通はありません。

●回転ホイップについて

倒すときは、アンテナを引き上げて折り曲げます。



(アンテナエレメント折曲り機能)

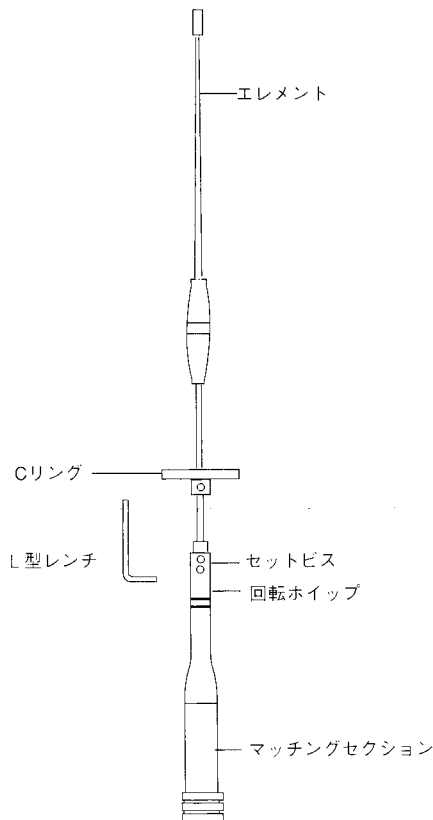
! 注意

- (1) 倒したアンテナは自由に回転しますので、倒したままでの走行はおやめください。事故の原因になります。
- (2) アンテナを倒したときに、アンテナの先端が車体の外に出る場合には倒すのをやめ、アンテナを取り外してください。事故の原因になります。
- (3) 回転ホイップを使用するときは、指などを挟まないようにご注意ください。

注意

- ① 基台を取り付けたところからサビが発生することがありますので、あらかじめ塗装のはがれたところからサビ止めを塗っておいてください。
- ② 同軸ケーブルを車内に引き込んだところから水が侵入することがありますので、注意してください。
- ③ 回転ホイップの折り曲げ部やプラスチックに、凍結防止剤などの塩分が含まれた汚れが多量に付着したまま送信しないでください。アンテナの性能が低下し、無線機が故障する原因となります。
- ④ 定期的に汚れをきれいに拭き取ってください。ただしシンナーやベンジンなどでは拭かないでください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。
- ⑤ SG7000Gはアレスター方式を採用しているため、下部エレメントとアース部分(マッチングセクション外筒)の導通があります。
- ⑥ SG7000Gは、車の取付場所によってVSWRがさがらない場合があります(144MHz)。その場合は基台と車のボディとのアースをしっかりとってください。

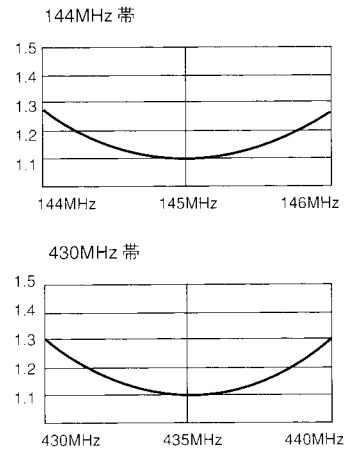
●外觀図



●送信空中線の型式

アマチュア無線局の免許申請書類の空中線型式には「単一型」とご記入ください。

●VSWR表



●規格

- 利得：2.15dBi(144MHz)、3.8dB(430MHz)
- 耐入力：100W(合計)
- インピーダンス：50Ω
- VSWR：1.5以下
- 全長：0.47m
- 重量：280g
- 接栓：M形
- 形式：1/4λ C-Loadホイップ(144MHz)、6/8λ C-Loadノンラジアルホイップ(430MHz)

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、販売店にお申し付けください。

■アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

1996年11月 初版発行
©1996第一電波工業株式会社

Printed in Japan